

春の山岳遭難の防止



春は、山岳遭難が多発する傾向にあります。各種事故を防ぐ為、事前にその原因や防止策等について確認しておきましょう。

気をつけて 京都の山では、12日に1人の割合※で遭難

※令和5年中、京都府内の山岳遭難者数(31人)

◎よくある遭難のパターン

- 京都には高い山がない → 登山アプリ・地図を持たず道に迷って遭難
- 加齢に伴う体力低下 → 疲れて判断力が低下し、道に迷って遭難
 転倒・疲労・体調不良で遭難
 日没までに下山出来ず遭難

◎遭難を防ぐ3つの方法

①登山アプリを活用して、山道から外れない

→山道から外れたことによる遭難が約6割

→登山アプリの活用を！携帯電話（スマホ）を忘れずに

②加齢に伴う体力の低下を考えた登山計画・山歩きを

→「60歳の体力は、20歳の時の約6割」を考えた登山計画を

→登山はスポーツです。「無理にゴールを目指さない」登山を

③登山計画書を作る（山道の下調べはOK？持ち物は万全？）

→必要な準備が分かり、遭難防止につながります



登山アプリ
紹介サイト

令和6年春の全国交通安全運動

実施
期間

令和6年4月6日(土)～4月15日(月)までの10日間

交通事故死ゼロを目指す日 4月10日(水)

運動
重点

- ・ こどもが安全に通行できる道路交通環境の確保と安全な横断方法の実践
- ・ 歩行者優先意識の徹底と「思いやり・ゆずり合い」運転の励行
- ・ 自転車・電動キックボード等利用時のヘルメット着用と交通ルールの遵守

● 状態別発生件数(京都府内)



自転車事故は、全交通事故の約2割を占めています。



自転車事故の特徴

- ・ 約8割が交差点や交差点付近で発生
- ・ 約半数が出会い頭事故
- ・ 8～10時、16～18時に多く発生
- ・ 自転車当事者の7割以上に違反あり



北警察署 電話 075-493-0110
 柘野交番 電話 075-721-7114